

令和3年4月9日
相模原市発表資料

市立小学校における個人情報が入字された申請書類の配付誤りについて

相模原市立当麻田小学校において、第1学年児童の個人情報が印字された就学奨励金の申請書類を、別の世帯に配付する誤りが発生しましたので、お知らせします。

本件につきまして、児童及び保護者に御迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

なお、当該校では、保護者に謝罪するとともに、誤って配付した申請書類は全て回収しました。

また、他の学校についても調査を実施し、同様の誤りはないことを確認しました。

1 概要

令和3年4月6日(火)の入学式において、窓あき封筒に入れた就学奨励金の申請書類を宛名とは異なる児童の保護者に配付してしまったところ、入学式終了後に保護者からの指摘により誤配付が判明しました。

同日中に、封筒を開封せず学校へ返却するよう全保護者46名に依頼し、同月8日(木)に全ての申請書類を回収しましたが、10名分の申請書類については開封済みとなっておりました。

なお、申請書類には、児童の住所、氏名及び生年月日並びに世帯構成員の氏名及び生年月日が印字されていました。

2 原因

申請書類を配付した教職員が、個人宛ての書類であるとの認識を持たずに、宛名を確認することなく配付したため発生したものです。

また、学校における就学奨励金に関する事務については、市が事務処理マニュアルを作成し、周知しておりましたが、当該校においては、手順に沿った対応が行われませんでした。

3 再発防止策

個人情報が含まれている申請書類であることが一目で確認できるよう、窓あき封筒の表記を工夫するほか、当該校につきましては、学校長を中心に事務処理マニュアルを順守するよう、研修等を通して徹底するとともに、改めて個人情報の適正な取扱いを図ってまいります。

また、他の学校につきましても、就学奨励金の事務担当職員等を対象とした事務説明会及び校長会において、本件事案の発生原因等を共有するなど、再発防止に取り組んでまいります。

問合せ先
学務課
直通電話 042-769-9262
対応責任者 佐藤